2023 年 4 月 6 日

通貨ニュース

OECD 景気先行指数：欧州圏の切り返しが鮮明に

市場営業部
長谷川　久悟
03-3242-7065
kyugo.hasegawa@mizuho-bk.co.jp

4 月 5 日、OECD（経済協力開発機構）は 3 月分の CLI（景気先行指数、Composite leading indicator）を公表した。景気循環の転換点の兆候を早期に捉えるための指標であり、先行期間は 6～9 か月とされている。また、長期平均（≒中立水準）は 100 である。OECD によれば、G20 の CLI は▲0.01%低下した（図表 1、2）。低下は 21 か月連続である。また、G7（▲0.01%）も 20 か月連続で低下。以下、地域別に確認する。

アメリカ大陸は軟調も、南米では反転の兆しもある（図表 1、3）。カナダ（▲0.10%）は 20 か月連続で、ブラジル（▲0.07%）は 21 か月連続でそれぞれ低下した。また、米国（▲0.06%）も、21 か月連続で低下。一方、メキシコ（+0.01%）は 4 か月連続で上昇した。

欧州圏は、総じて上向きつつある（図表 1、4）。ドイツ（+0.15%）は 4 か月連続で、イタリア（+0.14%）は 4 か月連続でそれぞれ上昇した。また、英国（+0.08%）は 5 か月連続で、スペイン（+0.02%）は 6 か月連続でそれぞれ上昇。一方、フランス（▲0.13%）は 18 か月連続で低下した。

アジア・オセアニアは、中国は上向くも、総じて軟調推移を継続した（図表 1、5）。インド（▲0.17%）は 17 か月連続で、インドネシア（▲0.11%）は 11 か月連続でそれぞれ低下した。また、韓国（▲0.08%）は 22 か月連続で、日本（▲0.01%）は 11 か月連続でそれぞれ低下。オーストラリア（▲0.01%）も 22 か月連続で低下した。一方、中国（+0.10%）は 5 か月連続で上昇した。中東・アフリカはまちまちな結果となった（図表 1、6）。南アフリカ（▲0.10%）は 13 か月連続で低下。トルコはほぼ横ばい推移となった。

G20 の CLI は、上述の通り 21 か月連続で低下しているが、低下の幅自体は着実に小さくなっている。実際、低下幅は 10 か月連続で縮小した。主要中銀による利上げサイクルが終着点に近づく中で、総需要の抑制効果が概ね一周しているように見受けられる。また、地域別に確認すると、前月に引き続き欧州の切り返しが確認できよう。引き続き、予想外の暖冬に伴うエネルギー需給ひっ迫の回避や、中国の経済回復期待が先行指数の押し上げに寄与しているのだろう。一方で、南アフリカの CLI が 100 を下回ったことで、3 月はすべての国が長期平均割れを記録した*。これは、パンデミック期の初期である 20 年 5 月以来のことだ。米国経済を中心にいわゆる「ソフトランディング」を見込む向きもあるが、利上げの効果がすべて発揮されてはいないと考えられる中、依然過度な楽観姿勢は禁物と言えよう。

*次頁図表 1 ではメキシコの 3 月分の CLI が 100.0 となっているが、これは四捨五入による。実際は、6 か月連続で長期平均割れとなっている。

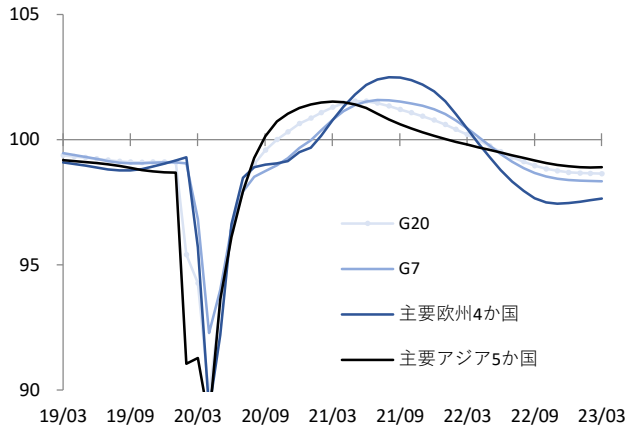
図表 1:OECD 景気先行指数の推移

OECD景気先行指数　　（長期平均=100）

	22年08月	22年09月	22年10月	22年11月	22年12月	23年01月	23年02月	23年03月	前月比(%)
G20	99.1	99.0	98.8	98.8	98.7	98.7	98.7	98.7	▲ 0.01
G7	98.9	98.7	98.5	98.4	98.4	98.4	98.3	98.3	▲ 0.01
主要欧州4か国	98.0	97.7	97.5	97.4	97.5	97.5	97.6	97.6	0.07
主要アジア5か国	99.3	99.2	99.1	99.0	98.9	98.9	98.9	98.9	0.01
米国	99.1	98.9	98.8	98.7	98.6	98.6	98.5	98.5	▲ 0.06
カナダ	98.7	98.3	97.9	97.7	97.5	97.4	97.2	97.2	▲ 0.10
ブラジル	99.9	99.7	99.6	99.3	99.1	98.9	98.8	98.7	▲ 0.07
メキシコ	100.3	100.0	99.9	99.9	99.9	100.0	100.0	100.0	0.01
ドイツ	99.1	98.8	98.6	98.5	98.5	98.6	98.7	98.9	0.15
フランス	98.7	98.5	98.4	98.2	98.1	97.9	97.8	97.7	▲ 0.13
イタリア	97.6	97.3	97.1	97.0	97.1	97.2	97.4	97.5	0.14
スペイン	97.8	97.7	97.8	97.9	98.0	98.2	98.3	98.3	0.02
英国	95.7	95.5	95.4	95.4	95.6	95.7	95.8	95.9	0.08
日本	100.4	100.3	100.2	100.1	100.0	100.0	99.9	99.9	▲ 0.01
オーストラリア	99.4	99.2	99.0	98.8	98.7	98.6	98.5	98.5	▲ 0.01
中国	98.7	98.7	98.7	98.7	98.7	98.8	98.9	99.0	0.10
韓国	99.5	99.3	99.0	98.7	98.5	98.3	98.2	98.1	▲ 0.08
インド	100.1	100.0	99.8	99.6	99.5	99.3	99.1	99.0	▲ 0.17
インドネシア	98.3	98.0	97.7	97.4	97.2	97.0	96.8	96.7	▲ 0.11
南アフリカ	100.6	100.5	100.4	100.3	100.2	100.1	100.0	99.9	▲ 0.10
トルコ	99.8	99.7	99.6	99.6	99.5	99.5	99.5	99.5	▲ 0.00

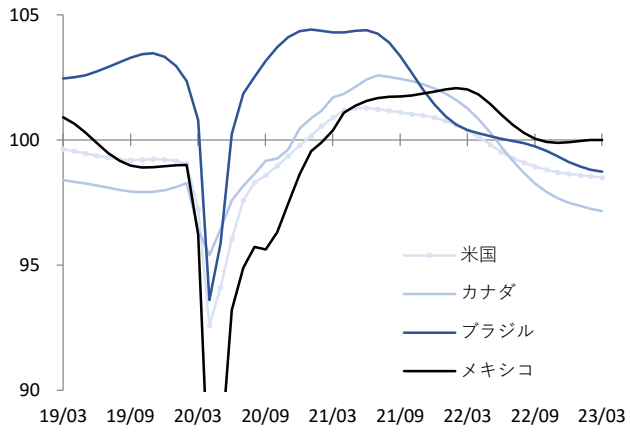
資料:OECD、ブルームバーグ、みずほ銀行
※それぞれ四捨五入で記載している
※主要欧州 4 か国はフランス、ドイツ、イタリア、英国
※主要アジア 5 か国は中国、インド、インドネシア、日本、韓国

図表 2:G20、G7、主要欧州 4 か国、主要アジア 5 か国



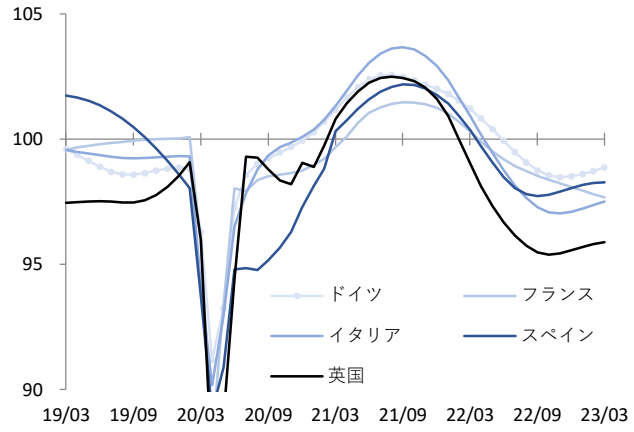
出所:OECD、ブルームバーグ、みずほ銀行
※コロナ期の下限は意図的にカットしている。以下図も同様。

図表 3:アメリカ大陸



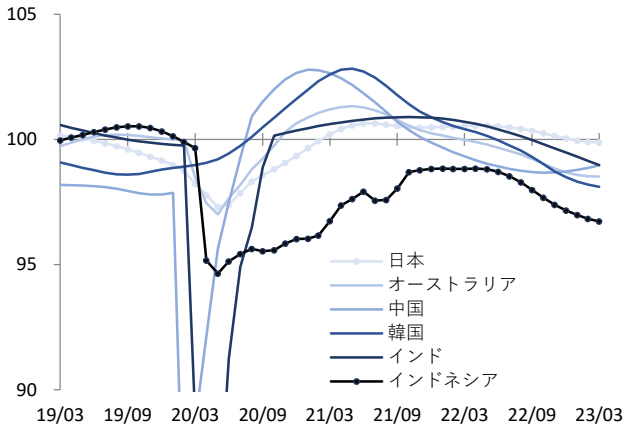
出所:OECD、ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 4:欧州圏



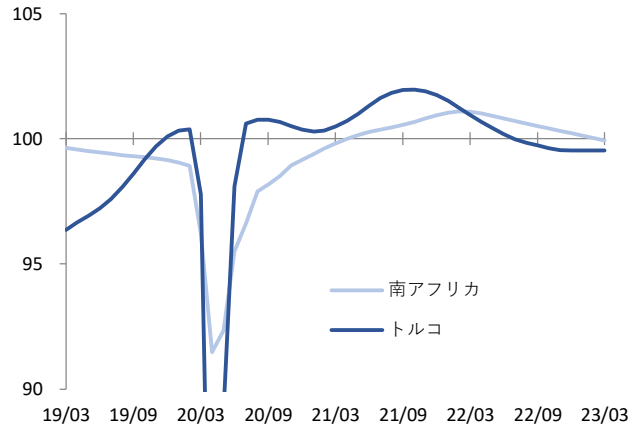
出所:OECD、ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 5:アジア・オセアニア



出所:OECD、ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 6:中東・アフリカ



出所:OECD、ブルームバーグ、みずほ銀行

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。